

【記載例】

(表 面)

社会福祉法人合併認可申請書(新設合併用)			
申請者	主たる事務所の所在地		札幌市〇〇区〇〇 〇条〇丁目〇番〇号
	法人の名称		社会福祉法人 ■■■ <sup>かい</sup> 会
	理事長の氏名		社 福 太 郎
	設立事務共同執行者	住所	札幌市〇〇区〇〇 ●条●丁目●番●号
		氏名	社 福 次 郎
	主たる事務所の所在地		札幌市〇〇区■■■ ■■条■■丁目■■番■■号
	法人の名称		社会福祉法人 ▲▲▲ <sup>かい</sup> 会
	理事長の名称		札 幌 〇 郎
設立事務共同執行者	住所	札幌市□□区□□ □条□丁目□番□号	
	氏名	札 幌 花 子	
申請年月日			令和□□年□□月□□日
合併する理由(注2)			合併の経緯又は動機、事業内容等を記入すること。
合併により設立する法人	主たる事務所の所在地(注3)		札幌市〇〇区〇〇 〇条〇丁目〇番〇号
	ふりなが 法人の名称		社会福祉法人 ■■■▲▲▲ <sup>かい</sup> 会
	事業	第一種(注4)	特別養護老人ホームの経営
		第二種(注4)	保育所の経営、一時預かり事業の経営
	公益事業(注4)	居宅介護支援事業、介護予防支援事業	
収益事業(注4)	なし		

1円単位で記載。財産目録と一致させること。

資 産	記										
	⑤ - ⑥	社会福祉事業用財産		③公益事業 用財産	④収益事業 用財産	⑤財産計 ①+②+ ③+④	⑥負 債				
		①基本財産	②その他財産								
	130,000,000 円	120,000,000 円	10,000,000 円		0						
合 併 に よ り 設 立 す る 法 人	理事・監事・評議員の別(注5)	特殊関係が分かるように記入すること。		親族等の特殊関係等の有無(注6)	役員の資格等(該当に○)(注7)					他の社会福祉法人の理事長への就任状況	
		氏 名	事業経営識見		地域福祉関係	管 理 者	事 業 識 見	財 務 管 理 識 見	有 無	法人名	
	○	社福 太郎	社福花子の夫	○				無			
	理事	札幌 一郎			○			有	社福)○○会		
	理事	社福 花子	社福太郎の妻			○		無			
	監事	中央 ■子						無			
	理事	北 □史			○			無			
	理事	東 ○江		○				無			
	監事	白石 ●士				○		無			
	監事	厚別 ○子				○	○	無			
	評議員	豊平 △幸						無			
	評議員	清田 ▲明						無			
	評議員	南 ▽也						無			
	評議員	西 ▼司						無			
	評議員	手稻 ◆子						無			
	評議員	●● ●●						無			
	評議員	■■ ■■						無			

資格等の具体的な内容は、手引き等で確認してください。

特殊関係が分かるように記入すること。

親族等の特殊関係等の有無(注6)

資格等の具体的な内容は、手引き等で確認してください。

記入しきれない場合は、履歴書に詳細を記入することとし、「履歴書記載」と記入すること。

役員の資格等は、理事と監事について該当するものに「○」を記入してください。評議員は不要です。

(注1) 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

この申請書には、社会福祉法施行規則第6条第1項第1号から第4号までに掲げる書類を添付すること。

(注2) 合併の経緯又は動機、事業内容等を記入すること。

(注3) 新設法人の事務所予定地を記載すること。

(注4) 合併時点において実施する事業（社会福祉事業、公益事業、収益事業）を、事業の種類別に記載すること。記載例及び社会福祉法第〇条参照。

ない場合は「なし」と記入。

(注5) 理事のうち理事長予定者については○を付けること。

(注6) ○○○の夫、妻、父、長男等、特殊関係が分かるよう記入すること。

なお、他の法人の役員での特殊関係人の場合は（法人名）○○の役員、使用人等を記入すること。

（親族等の特殊関係等については、社会福祉法人の設立等及び運営の手引き等を参照。）

(注7) 札幌市社会福祉法人の設立等及び運営の手引き等を参照の上、記載すること。

なお、記載の際は、以下の点に留意すること。

(1) 「事業経営識見」、「地域福祉関係」、「管理者」欄は、理事予定者の中で該当する者に「○」を記入。

(2) 「事業識見」、「財務管理識見」欄は、監事予定者の中で該当する者に「○」を記入。

※ この申請書の提出部数は、正本1通、副本1通とすること。